



【学校教育目標】

心豊かにたくましく生きる子供の育成
くめざす児童像>

- 敬愛 互いの「よさ」を認め、思いやりの心をもつ子
- 剛健 すすんで心身をきたえ、明るく希望に燃える子
- 修学 自ら学び考え、全力を尽くす子

土砂災害避難訓練

安居小学校周辺は土砂災害特別警戒区域になっています。また、安居小学校には断層が通っているそうです。

まず、防災アドバイザーの岡本拓夫先生から、地震が発生した時にはすぐに周りに危険がないか確かめて姿勢を低くし頭を守ることが大事だというお話がありました。その後、避難訓練を行い、子どもたちは、放送の指示で静かに南校舎3階まで避難できました。地震や火災、水害・土砂災害などはいつ起こるかわかりません。ぜひお家でも災害が起こったときの避難場所や連絡方法などをお子様と確認しておいてください。



障がい者スポーツ出前授業

11月14日、障がい者スポーツ出前授業があり、4年生がフライングディスクと車椅子バスケットボールを体験しました。

【子どもたちの振り返りより】

- ・体が不自由な人でも遊べるスポーツなどがもっと増えるといいなと思います。
- ・障がい者でも楽しめるのでいいと思います。
- ・障がい者スポーツはたくさんの工夫が詰まったスポーツなんだなと思いました。



認知症サポーター養成講座

福井市・安居地区社会福祉協議会の主催で2年に1回、5・6年生を対象に行われています。子どもたちは高齢者疑似体験を通して、高齢者の大変さを実感しながら理解を深めました。振り返りでは、「こんなに見えにくいとは知らなかった」「今までおばあちゃんにもっと早くしてとか言っていたが、やさしくしてあげたい」などと感想を述べていました。



安居地区も高齢化が進んでおり、65歳以上の高齢者が千人以上いらっしゃるそうです。今日学んだことを生かして、誰に対してもやさしい声かけや支え合いができる子になってほしいと願っています。

町たんけん Part2

11月17日、2年生が生活科の学習で、町たんけんに行きました。6月に実施した1回目の町たんけんを受け、もっと詳しく調べたい場所について、7つのグループに分かれて見学やインタビューをしました。子どもたちは、自分たちの町について学び、町の人とふれあい、みんな大満足で帰ってきました。これからも自分たちの地域について学び、地域を愛する子どもたちを育てていきたいと思っています。ご協力くださった地域のみなさま、保護者のみなさまありがとうございました。



なかよし集会（給食委員会）

11月の生活目標は「感謝の気持ちをもとう」でした。給食委員会が企画して、全校児童が日頃お世話になっている調理員さんや先生方に感謝のメッセージを書きました。また、11月22日のなかよし集会では、給食に関するクイズをしたり給食ができるまでの様子のスライドを見たりしました。自校給食は今年度いっぱいです。調理技師さんたちが心を込めて作ってくださる給食を、感謝の気持ちを持ちながら味わって食べてほしいと思います。



小中・園小交流活動

11月22日に5、6年生が安居中学校へ行って、中学生の My Learning の発表を聞きました。My Learning とは、中学校での各自の学びをポスターにまとめて語り合う学習です。5、6年生も中学生の発表を聞いて、質問したり、感想を述べたりできました。

また、11月24日には、西安居保育園の年長さん11名が本校に来て、1年生とふれ合いました。1年生が作った秋のおもちゃで遊んでもらい、楽しいひとときを過ごしました。

これからも、それぞれのスムーズな接続ができるよう、園小・小中連携を深めていきたいと思ひます。



修学旅行

11月15、16日に6年生が関西方面へ修学旅行に行きました。初日は京都でグループごとに神社や寺院を見学して回りました。その後奈良公園に行って、奈良の大仏や二月堂などを見学したり、鹿とふれ合ったりしました。2日目は大阪城を車窓から見学し、子どもたちが一番楽しみにしていたUSJに行きました。2日間とも晴天に恵まれ、学校ではできない経験をたくさんして友達との絆を深め、充実した2日間になりました。6年生の仲のよさ、素直さなどよいところがたくさん見られた修学旅行でした。これからも6年生のますますの活躍を期待しています。



全国学力・学習状況調査について

6年生が4月18日に行った全国学力・学習状況調査について、本校の調査結果を全教員で分析・検討しました。本校の課題やこれからの具体的な対策についてお知らせします。

本校児童は「読み取る力」と「表現する力」に課題があるようです。どちらも予測困難な時代を生き抜いていく上でとても大切な力です。教育活動全体で意識して取組み、指導を工夫しながら力をつけていきたいと思ひます。

	成果と課題	本年度後半からの具体的指導内容
国語	○漢字の読み書きなど基本的な学習の定着 ▲図表やグラフ等を含めた複数の情報を用いて、条件に合わせて文章を書く力	<ul style="list-style-type: none"> 各学年での書く単元を中心に、内容・形式・字数などの条件を提示し、目的をもって文章を書く学習に取り組む。 他教科での文章を書く場面でも、書くための条件や、何の資料から考えているのかなどを意識させ、書く力の向上につなげる。
算数	○「数と計算」「数と式」の領域における立式・計算力 ▲公式を正しく覚え、その知識を踏まえて理由や説明をする力	<ul style="list-style-type: none"> 文章題の際に、大事な数字や算数用語に学校共通の印をつけながら問題に取り組むようにする。 学年に応じて数学的に説明する言語活動を設定し、自分の考えを言葉で表現する力の向上を目指す。
質問紙	○地域行事への参加・郷土への愛着 ▲自主的に学習に取り組もうとする意識 ▲自分の考えや思いをもち、言語化する力・対話から学びを深めようとする意識	<ul style="list-style-type: none"> タブレットの活用や子どもたちが興味関心をもって取り組める学習課題・展開を工夫する。 自分の考えや思いを発表したり書いたりする言語活動を多く取り入れる。

この学校だよりは、学校のHP (<http://www.fukui-city.ed.jp/ago-e/>) でもご覧になれます。

----- 切り取り線 -----

「児童の声・保護者の声・地域の声」ご意見や感想をお知らせください。学校HPからのメールでも構いません。

年 名 前 _____

(無記名でも結構です)